

2020年2月18日

## 言語科学研究科 学生アンケートについて（報告）

## 1. 対象科目数

特定の科目を対象とした授業アンケートではなく、カリキュラム、指導、研究室、入試等の項目における満足度を問う内容であるため、対象科目数を明確に答えることは難しい。

## 2. 回答対象者数

97人

## 3. 回答者数

44人

## 4. 回答率

45.4%

## 5. アンケート実施日

2019年12月10日~2020年1月14日

## 6. 実施の所感

今回のアンケートでは、授業の全体的な満足度について、「満足」「ほぼ満足」と回答した学生が7~8割を越えており、開講されている科目の満足度は高い水準にあることが確認できた。授業に比べてやや満足度の劣る論文指導、研究室については、自由記入欄も確認しながら、今後の改善につなげたい所存である。今後の課題としては、全体の回答率が低いことがあげられる。いわゆる選択バイアス（selection bias）が要因となって満足度が高くなっている可能性は否定できない。現在、アンケートの回答は書面で求めているが、将来はWeb アンケートへの移行も視野に入れ、指導教員から回答を促す等の回答率を高める工夫をしたいと考えている。

今後も、アンケートを通して学生の意見を上手く取り入れながら、カリキュラムだけでなく研究科の在り方を見つめ直すことにつながるようなアンケートを実施していきたい。

## 7. アンケートの活用方法

自由記入欄を含むアンケート結果を研究科委員会で所属教員に周知し、対応が必要と思われる事項について審議の上、専攻としての対応を検討する。

## 添付資料

1. 学生アンケート用紙
2. 学生アンケート集計結果

以上